保 大人といっしょに!

家庭でできる、実験レシピ!

【実験14:色が、消えた?】

ー 推奨クラス:プライマリークラス・ミドルクラス ー

■実験の流れ

円ばんに、7色の色をぬって回転(かいてん)させます。
すると、円ばんの表面(ひょうめん)は何色(なにいろ)に見えるでしょうか?

■用意するもの

マーカー(またはクレヨン) 7色、厚紙(あつがみ)
つまようじ、ハサミ

■実験の手順

①厚紙(あつがみ)にCDなどを使(つか)って円を書(か)き、切りぬきます。
②円ばんの中心(ちゅうしん)から外に向(む)かって円を8つにくぎり、それぞれに色をぬります。
③円ばんの中心に、つまようじをさします。
④つまようじを持(も)って円ばんをこまのように回し、表面(ひょうめん)が何色に見えるかたしかめます。

【実験を始める前に】

■実験を始める前に実験のやりかたをよく読(よ)んで、さいごにどうなるか、考えて(予想:よそうして)みましょう!

[　　]

【実験が終わったら】

■予想したことと、実験の結果(けっか)は同(おな)じでしたか? もしちがっていたら、その理由(りゆう)を考えましょう。

[　　]

【考えるヒント】

①白という色は、実(じつ)はいくつかの色がまじって白く見えているのです。
②「にじ」は、何色かわかりますか? もちろん、見えている色の数(かず)です。今回(こんかい)の実験では、何色(何本)のマーカー(またはクレヨン)を使いましたか?